

A6194	小田急9000形 2次車 シングルアームパンタ 4両セット	予価:21,450円(本体価格19,500円)
		JANコード:124857 カートン内入数:12

A6197	小田急9000形 9409F シングルアームパンタ 6両セット	予価:36,190円(本体価格32,900円)
		JANコード:802762 カートン内入数:12

商品形態 Nゲージ塗装済完成品(素材:ABS樹脂製 対象年齢:14歳以上 ブックケース入り)

実車 1972年、小田急電鉄では営団地下鉄(現:東京メトロ)千代田線への直通乗り入れを前提とした9000形を登場させました。界磁チョップ制御の採用や、制動初速によって発電制動と回生制動が自動的に切り替わるなど、数多くの新機軸が盛り込まれたほか、前面は前灯・尾灯を前面窓下に横一列に並べた特徴あるものとなっています。側面は小田急電鉄で初めて一段下降窓が採用されたほか、屋根近くまで広げられた前面窓の内側には方向幕や種別幕、通過表示灯が収められています。9000形は4両編成×10本、6両編成×8本が製造され、後に中間車を2両製造し4両・6両各9本ずつに変更されました。1978年3月から地下鉄千代田線への乗り入れが始まり、1990年に後継となる1000形が充当されるまで乗り入れ運用で活躍しました。1973年に鉄道友の会のローレル賞を受賞するなど鉄道ファンからも長らく親しまれた9000形ですが、2006年5月までに全車引退し、現在は海老名検車区にデハ9001が静態保存されています。

商品概要
・マイクロエース私鉄電車シリーズの更なる充実
・小田急電鉄の名車9000形を久しぶりの製品化
・2009年発売のA6195よりも実感的なシングルアームパンタを使用
・ヘッドライト、テールライト、前面表示器点灯(ON-OFFスイッチ付)

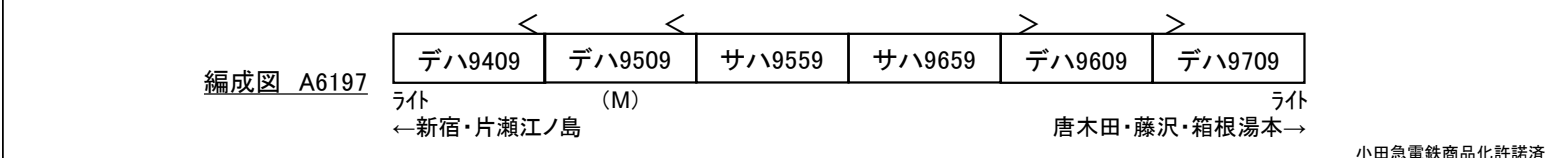
いかついフェイスにアイボリー+青帯の伝統色！9000形晩年の姿



- 屋根上配管などが変更された2次車
 - シングルアームパンタ化された後の姿
 - 座席色青色
 - 前面手すりとは別部品取り付けにより立体的に再現
 - ヘッドライト、テールライトリムは金属部品によりリアルな表現
 - 6両編成との連結時によりスムーズに走行できるよう、モーター車にトラクションゴムは付きません
- 編成図 A6194
- | | |
|-----------|--------------|
| < | > |
| デハ9007 | デハ9107 |
| ライト | (M) |
| ←新宿・片瀬江ノ島 | 唐木田・藤沢・箱根湯本→ |



- 4両編成を6両編成化した9409Fを製品化
- シングルアームパンタ化された後の姿
- 6両編成ながら4両編成と同様のスカート装備した異端編成
- 座席色赤色
- 前面手すりは別部品取り付けにより立体的に再現
- ヘッドライト、テールライトリムは金属部品によりリアルな表現



小田急電鉄商品化許諾済

オプション 幅広室内灯:G0001/G0002/G0003/G0004, マイクロカプラー密連・灰:F0002

付属品 行先シール、連結用カプラー